

水産物来週の見通し（9/11～9/16）

【鮮魚の概要】

サンマ、秋鮭は、昨年よりも入荷数量が減少し、高値傾向となる見込みです。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、愛媛産の国産養殖が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
バチマグロは、インドネシア産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

ホタテ ⇒オホーツク海方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホッキ ⇒苫小牧産、虎杖浜産、登別産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒日本海産、礼文島産、利尻島産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、えりも産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
青つぶは、稚内産が中心に入荷。数量不安定、価格安定。
磯つぶは、広尾産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

毛ガニ ⇒太平洋産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、礼文島産、羅臼産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

タコ ⇒日高産、宗谷産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

キンキ ⇒斜里産、網走産、羅臼産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

真タラ ⇒釧路産、根室産が中心に入荷。数量安定、価格高値。

カレイ ⇒真ガレイは、オホーツク海産が中心に入荷。数量安定、価格安定。
黒ガレイは、佐呂間湖産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。